

薬学6年制初年度の実務実習が終わり、今月から第2期生の実務実習が開始されます。初の試みということで学生と実習先とが、お互いに探り探りの状態で始まった2.5カ月の実習でしたが、終わってみるといろいろなことを学ぶことができました。私たちの経験を今後のよりよい実務実習につなげることを目的に、昨年8月に第1期実習を終えた5年生を集め、「実務実習 成果報告・意見交換会（主催：※東日本薬学生会）」を行いました。この会では、薬局実習グループと病院実習グループに分かれて「実習のよかった点・悪かった点」について意見を交換し、それらの意見を踏まえて「実習を今後の人生にどう生かしていくか。将来の目標やそのためすべきことは何か」というテーマについて話し合いました。以下、参加してくれた学生の声を紹介したいと思います。

大切な施設間バラツキの最小化

「長期実務実習」初年度を終えて意見交換

バラツキも加わり顕在化するようです。それらをゼロにするのは恐らく不可能でしょう。しかし、ゼロにはできなくともそれらを最小化する試みは大切なことであると思います。

施設の相互協力によりSBOを消化できるようなシステム構築、指導要領の一元化などによって実務実習は、より良質なものとなり、学生の学びは最大化されるのではないのでしょうか。そのためには実務実習における学生と受け入れ側、双方の経験を蓄積し適切にフィードバックする必要があると感じます。

また、3月11日に発生した未曾有の大地震によって実習が強制的に終了となった学生もおり、災害発生時の対応マニュアルも明確にしておく必要性がうかがえました。

私の実務実習はこれで終わってしまいましたが、後輩には、よりよい学びの機会が与えられることを願って本稿を締めさせていただきます。

橋本貴広（慶應大学薬学部6年）

※東日本薬学生会：有志の薬学生を中心に、2010年7月に発足した学生団体です。
<http://epa.boo.jp/>



意見交換を行った1期生たち

C医薬品を扱っていない薬局では、対応するSBOを網羅することができずに実習を終えてしまった学生もいました。

また、業務が忙しく実習中に放置されることが多かった——という声も挙がりました。これに対しては学生側も積極的に実習に参加する姿勢を示すことが必要なのではないかと思えます。モチベーション維持のためにもSBOに縛られず、自らが日々の目標を設定していくことが大切だと感じました。

学生がイメージする将来の目標も、実務実習を経ることにより現場の実情をより反映したものになったのではないのでしょうか(表2) 実習施設による特徴は施設間のバラツキにつながり、それは学校の対応や指導薬剤師の

【薬局実習】

「地域医療について学べた」「コミュニケーションスキルを学べた」という意見が多く出ました。同一患者さんに複数回服薬指導することで患者さんの経過を追うことができるのは長期実習のメリットであると感じました。

またMRやMSとの会話を通じて、在庫管理等の薬局経営についても学ぶことができよかったですという意見も出ました。

【病院実習】

薬局実習とは異なり他の医療者に関わる機会の多い病院実習では、チーム医療に薬剤師がどのように関わっているか、実際の現場を見ることができたのではないかと思います。

病棟業務を経験して、「もっと薬剤師が処方提案すべきだ」「自分の知識不足を実感した」など、問題意識を持って実習を終えられた学生が多かったようです。

【総括】

実務実習の改善点として、全グループで挙げた意見は「施設によって受け入れ体制がバラバラである」ということです(表1)

在宅を行っていない薬局、薬局製剤やOT

<表1：実務実習におけるよかった点・悪かった点>

	薬局実習	病院実習
よかった点	<ul style="list-style-type: none"> ・地域医療について学べた ・コミュニケーションスキルを学べた ・経営面も学べた 	<ul style="list-style-type: none"> ・他職種と関わったこと ・働くうえで必要な知識が得られた
悪かった点	<ul style="list-style-type: none"> ・受け入れ態勢が整っていない ・モチベーション維持が難しい ・SBOを網羅できなかった 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設によって受け入れ体制がバラバラ

<表2：将来の目標とそのために必要なこと>

	薬局実習	病院実習
目標・理想	<ul style="list-style-type: none"> ・広い視野を持ちたい ・常に挑戦できる職場で働きたい 	<ul style="list-style-type: none"> ・専門性(得意分野)を深めたい ・積極的な処方提案をする ・病棟業務にもっと参加する
準備・必要なこと	<ul style="list-style-type: none"> ・積極性や向上心 ・コミュニケーションスキル 	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的な姿勢 ・今までの知識を実践で生かせるようリンクさせる

地域医療を支える身近な薬剤師がここにあります



在宅医療
ドクターや看護師などと連携をとる「チーム医療」の現場に立ち、高いレベルのスキルや技術、コミュニケーションを磨けます。

調剤
ドクターと協力して、地域医療の一翼を担います。患者さま一人ひとりのお悩みを理解できる地域のカウンセラーを目指します。

セルフメディケーション
セルフメディケーションが浸透する中、健康相談会を実施し、予防や健康について気軽に相談できる、お店づくりを実現します。

給与 大学卒/月給30万5,000円(一律手当、薬剤師手当含む)
院卒/月給31万5,000円(一律手当、薬剤師手当含む)
※2010年度実績 ※時間外手当は除く
昇給・賞与 昇給年1回 賞与年2回

勤務地 神奈川県、東京都、静岡県、埼玉県、千葉県、群馬県、茨城県
休日 年間シフトによる週休2日制、有給休暇、半日休暇、特別休暇
福利厚生 社会保険、交通費全額支給、退職金制度、育児・介護休暇制度等
教育・研修 新人勉強会、薬剤師勉強会、調剤研修、接遇研修等

神奈川県を中心とするドラッグストア・調剤薬局チェーン <http://www.create-sd.co.jp> saiyoh@create-sd.co.jp
株式会社 **クリエイト エス・デー** ☎0120-412-295 TEL 045-974-7081 (平日9:00-18:00)
〒225-0014 神奈川県横浜市青葉区荏田西1-9-15

携帯電話から
簡単エントリー!!
(リクナビ2012へ)

